

# 三井住友信託ファンドラップの追加入金に関するご留意事項

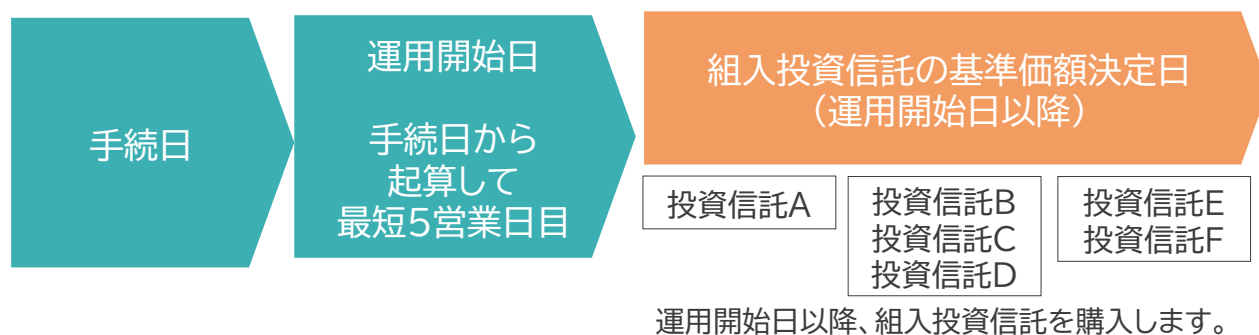
三井住友信託ファンドラップでは、投資一任契約に基づき、組入投資信託の売買日・売買銘柄・金額を当社が決定します。

追加入金のお申し込みに伴う組入投資信託の買付は、原則として運用開始日から開始します。

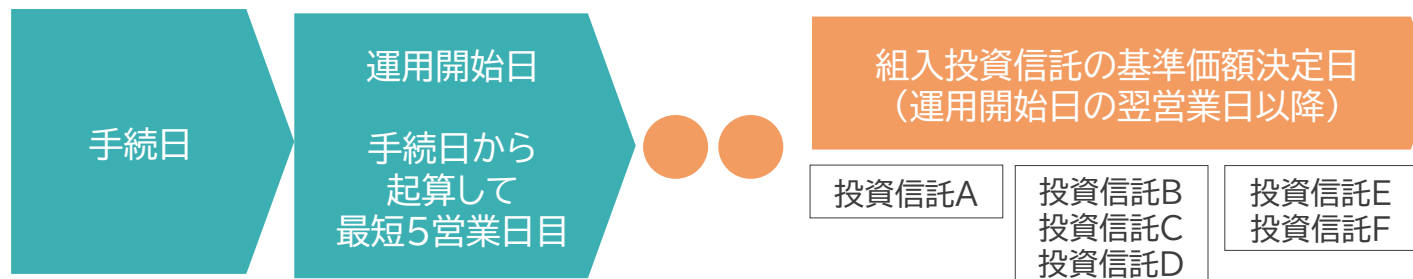
すでにほかの変更手続きや当社の投資判断(年度基本資産配分の見直しやリバランス等)により組入投資信託を売買している場合は、追加入金を含む変更契約の運用開始日の翌営業日以降に組入投資信託を購入することがあります。

## ■ 追加入金に伴う組入投資信託の基準価額決定日について

### 《リバランス等による売買が行われていない場合》



### 《リバランス等による売買が行われている場合》



- 運用タイプごとに組入投資信託の銘柄数は異なります。
- 急なファンド休業日の追加等により組入投資信託の基準価額決定日が変更となる場合があります。実際の基準価額決定日は取引報告書でご確認いただけます。

年度基本資産  
配分の見直し

中長期的な経済・市場環境見通しに基づき、年度基本資産配分を決定します。また、定期的に見直しを行います。  
(市場環境の急激な変化に応じて、リスク低減等を目的として、年度基本資産配分の臨時の見直しを行うことがあります。)

リバランス

当初計画した投資方針を実践するために、定期的(または臨時)に、相対的に値上がりした資産の売却や、値下がりした資産の購入を行うことで、年度基本資産配分からの乖離を修正します。  
(市場環境等によっては、定期的なリバランスを行わない場合があります。)

## ■ NISAオプションをご利用のお客さまへ

- NISAオプションをご利用中は、追加入金に伴うNISA対象の組入投信の買付はNISA口座での買付を優先し、買付金額がNISA利用枠を超過する場合は特定口座で買付します。NISA枠の利用を希望されない場合は、追加入金と同時にまたは追加入金のお申し込み前にNISAオプションの解除をお申し込みください。
- ご契約内容やNISA利用可能額の状況により追加入金金額でNISA枠を全額利用できない場合があります。
- 運用開始日が12月中の場合、運用開始日の属する年のNISA枠ではなく、翌年のNISA枠を利用する場合があります。
- 詳しくは、「三井住友信託ファンドラップ NISAオプションのご利用にあたって」をご覧ください。